

第24回メルトコンサート

奥村愛 & 斎藤圭土

Violin Piano

～クラシック × ブギ・ウギ～



©Wataru Nishida

クラシック・ヴァイオリニスト奥村愛とブギ・ウギ&ブルースピアニスト斎藤圭土 (from レ・フレール) によるスペシャルタッグ! 美しく優雅な響きのクラシックから、会場を興奮の渦に巻き込むブギ・ウギ、そして斎藤圭土の音の世界を自在に行き来するスペシャルなステージへ皆様を御案内いたします。

曲目 クライスラー：愛の挨拶、Honky Tonk Train Blues、真夏の夜想曲 ～4つの愛の小曲集より～、マスカレード 他
※曲目は変更の可能性がございます。

2016年11月13日(日) 13:30 開場 14:00 開演

川越西文化会館(メルト)ホール

料金/全席指定

3,000円(税込)

未就学児の入場はご遠慮ください。

発売日 9月10日(土) 午前9:00～

※電話予約は9月11日(日)9:00より受付いたします。
ただし、初日に完売した場合は行いません。

プレイガイド

- 川越西文化会館(メルト).....049-233-6711
- 川越市やまぶき会館.....049-222-4678
- 川越南文化会館(ジョイフル).....049-248-4115

【お問合せ】川越西文化会館(メルト) 049-233-6711 (火曜休館) <http://www.kfp.or.jp>

主催：(公財)川越市施設管理公社

後援：川越市/川越市教育委員会/(公社)小江戸川越観光協会/(公財)川越市勤労者福祉サービスセンター/(株)まちづくり川越/川越都市開発(株)





©Wataru Nishida

奥村 愛 (Ai Okumura)

[ヴァイオリン]

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子、ライナー・ホーネックの各氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位、他受賞多数。これまで国内の主要オーケストラとの共演をはじめ、04年にはP.ガロワ指揮シンフォニア・フィンランディア日本ツアーへの出演など、海外オーケストラとの共演も重ねる。富士山河口湖音楽祭に毎年出演。CDは02年『愛のあいさつ』でデビュー。最新CDは2013年11月発売の「With a Smile～微笑みをそえて」(エイベックス・クラシックス)。親しみやすいプログラミングと自然体なトークによるリサイタルは各地で大好評を得ている。一児の母としての経験を生かし、自らのプロデュースによる親子向け公演を数多く手掛けている。テレビ・ラジオ等への出演も多く、多彩な活躍で注目されている。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。佐藤製薬のトータルスキンケアブランド「エクセルラ」のイメージキャラクターをつとめている。

・公式サイト <http://aiokumura.jp>



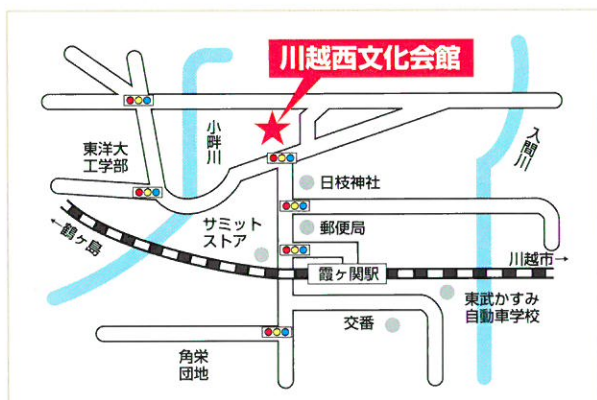
斎藤圭土 (Keito Saito)

[ブギ・ウギ&ブルースピアニスト / コンポーザー]

20歳の時、ブギ・ウギ界の巨匠、ドイツ人ピアニストのアクセル・ツヴィンゲンベルガー氏との共演をきっかけに「ブギ・ウギ・ピアノ」の伝承に将来を捧げることを決意。その後、日本人として初めて国際ブギ・ウギ・フェスティバルに招聘され、定期的にヨーロッパに渡り、名実ともにブギ・ウギの継承者、次世代を担うブギ・ウギ・ピアニストとして、そのシーンをアジアから牽引している。2006年には実兄・斎藤守也と「レ・フレール」を結成。ピアノ1台4手連弾を追究。2014年には英国ロイヤル・オペラ・ハウスのコンサートマスターでもあるヴァイオリニスト、ヴァスコ・ヴァッシレフとユニット「KEITO&VASKO "Viano" (ヴィアーノ)」を結成。その活躍は多岐にわたっている。

メロディアスで詩的、物語性のある楽曲の数々はCMだけでなく、舞台音楽・バレエ音楽などに舞踊曲として用いられるなど、圭土の楽曲がもつユニバーサルな魅力は国内外で高い評価を得、作曲家としての実績を着実に重ねている。

・公式サイト <http://boogie-woogie.jp>



- 東武東上線霞ヶ関から徒歩10分
- 川越シャトルバス10系統「西文化会館」降車すぐ
(東武東上線鶴ヶ島駅・霞ヶ関駅より)
- 会館駐車場完備150台(無料)